

令和3年度 安全普及啓発活動(例)

事業内容	事業目的	講師・依頼先・その他
いじめ防止講話事業 ～人権を学んでいじめを防ごう～弁護士団	いじめ予防事業では、漠然と「いじめてはいけない」と訴えるのではなく、実際に起こった事件を題材にして、いじめが危険な力を持っていること、いじめが人権侵害であり「絶対に許されない」そしていじめを防止するために、一人一人に何ができるかを児童と一緒に考える。	現場で活躍している 弁護士（法律事務所 3か所）
子ども達の安心安全な美化環境を守ろう！！ ① ハブ対策を中心とした環境教育・実技講習会を行う。 ② ハブ生息につながる雑草の月一回程度の除去作業 ③ 児童・生徒へのハブ注意喚起の動画を利用したの安全教育	わが校は、緑に囲まれた自然豊かな環境ですが、ハブやネズミ、虫たちが生息することにつながっている。ハブの目撃は毎年7～8件報告され、昨年度は運動会の最中にハブを発見し駆除する事態となった。わが校は小規模校であり、草刈り等に従事する保護者の母数や必要な道具が少ない。子ども達の屋外活動の安全と学習に集中しやすい美化環境の整備が必須。屋外環境の現状の広報、子ども達へのハブへの注意喚起の教育を行っていききたい。	校内でふれあい農園を 主催している方に依頼 ① 実技指導 ② 機材レンタル ③ ハブ対策オンライン講座 活動の広報と協力依頼 → おやじの会を立ち上げた。
1 地域の海でビーチクリーン「ゴミ0運動」を実施 2 「マイクロプラスチック・ストーリー～ぼくらが作る2050年～」上映会を実施	地域の貴重な自然を子ども達に実感を持って学ばせ、この自然を持続させるために何ができるかを最終的なねらいとして学ぶ。このねらいは、子ども達の家庭や住んでいる地域も一緒になって活動することで達成される。映画を上映し、地域も一緒に視聴することで環境教育の意識がかなり向上すると考えられる。	西表島エコツーリズム協会 本校児童が、アメリカのドキュメンタリー映画「マイクロプラスチック・ストーリー」の日本語吹き替えに選出された。

項目別事例内容

交通安全	人権	ネット社会	救急救命	防災
自転車マナー	いじめ問題	情報モラル	救命法を学ぶ	防災マップ作成
安全マップ作成	性被害	スマホの使い方	A E D等購入	防災安全教室
標識・看板等作成	児童ポルノ排除			
交通安全旗の作成	暴力			
	ストーカー被害			
	L G B Tについて			
体力づくり	食育・健康	薬物	環境整備	P T A 研究大会
けが予防ストレッチ	食育に関する講演会	薬物依存	整備活動	
	健康に関する講演会		ウィルス感染対策	

↑文科省の資料より

※上記事業内容の講演・または、オンライン講演も含みます。

※情報収集の為に、「文部科学省×学校安全」というwebサイトを活用すると良いです。